

# さわらエコナビ通信

第14号・発行  
平成24年11月1日  
早良区生活環境課  
TEL:833-4341  
協力  
早良区環境活動  
連絡会議

## 百道浜海岸の生き物たち

海岸の生き物に実際に触れて  
観察してみよう！

百道浜校区

百道浜海岸で5月5日、百道浜校区の子どもたちなど65名が参加して、海岸の生き物観察会が行われました。観察会は、校区の青少年育成協議会（山田俊一会長）が主催（百道浜公民館共催）。海洋生物学などが専門の九州大学の川口栄男先生、望岡典隆先生、小早川みどり先生及び西南学院大学の塩野正明先生、山崎喜代子先生が講師で参加しました。

講師からは、百道浜海岸に植えられたアマモ（甘藻）が『リュウグウノオトヒメノモトユイノキリハズシ』という世界一長い名前であり、魚などの産卵場や隠れ場として役立っていることや、1〜2センチの世界一小さなヒメイカが棲ん



百道浜海岸のアマモ

でいることなどの話がありました。子どもたちは3グループに分かれて、大学生たちが地引き網やネットで採取した魚やカニなどを手で触れたり、自分で取った海藻やヒトデを観察したりしました。講師から名称などの説明を受けては、「すごく大きなヨウジウオがいいた」「これがヒメイカだ」「あれはヨコエビ」などと大きな歓声を上げていました。



百道浜海岸での生き物観察



採取した海藻やヒトデ

最初はまだ海は冷たいかなと心配げだった子どもたちも、いつの間にか腰まで海に浸かり、たも網で小魚やカニなどを取ることに夢中。磯場では、一生懸命に岩や砂の間にいる生き物を探していました。

子どもたちの安全は、百道浜小学校おやじの会「シーサイドクラブ」がしっかりと監視。ウミタナゴやアイナメ、メバル、イシガレイ、マテ貝など多くの生き物が見つかり、楽しい観察会になりました。

※柄がついていない大きな手網

## 環境美化・ごみ減量

地域の資源回収に一役  
野芥校区 篠原ヤエ子さん

野芥校区にお住まいの篠原ヤエ子さんは、自宅の玄関横に「紙リサイクルボックス（紙ボックス）」を設置し、長年にわたり資源回収に取り組むとともに、廃油石けん作りや地域清掃のリーダー役として活躍しています。

永年にわたるボランティア活動の功績により、昨春秋には「福岡市環境行動賞」優秀賞を受賞。今回、篠原さんに活動について話を伺いました。

「活動を始められたきっかけは  
20年程前、近くの河川の汚れが  
目に付き、河川清掃や廃油石けん  
作りに取り組むために、野芥リサ  
イクル21環境保護市民の会（現在  
早良リサイクル21の会）を設立。  
約20名の仲間とボランティア活動  
を始めました。」

「思い出に残ったことは  
野芥8丁目2区の敬老会プレゼ  
ント用に、手作り石けんを230  
個準備しました。夏は暑く石けん  
作りは大変ですが、良く汚れが落  
ちる、泡切れが良いと好評で、皆  
さんの喜ぶ姿に支えられています。」



沢山作った手作り石けん

また、段ボールなどを出せる所が  
近くにあるから助かると、よく声  
をかけられます。

「紙ボックスの管理で大変なことは  
毎日、早朝に紙ボックスを開け  
て荷崩れがないか点検。紙の分別  
方法を表示してありますが、守って  
もらえないことがあります。リサ  
イクルができない写真紙などが混  
ざっており、取り出してごみ袋に  
入れていきます。分別を徹底し、紐  
で十字にきつく縛ってから出して  
ほしい。」



玄関横の紙リサイクルボックス

篠原さんは、手作り石けんの益  
金などを使って、九州盲導犬協会  
に毎年寄付を続けられ、また、東  
北地方太平洋沖地震の被災地や今  
年水害に見舞われたふるさととの八  
女市星野村などを支援しています。

早良区生活環境課で作成した  
チラシ「もっとできる！紙の  
リサイクル」を、同課窓口で  
配布しています。

## 4年目の緑のカーテン

気分まで和らげてくれる  
緑のカーテン 早良区

早良区では、平成21年度から公  
民館などで「広げよう緑のカーテ  
ン事業」に取り組んでいます。窓  
一面を覆う緑のカーテンは、室内  
に入る日差しを適度に遮り、また、  
気分まで和らげてくれます。

今年の夏は酷暑で、特にプラン  
ター栽培では水やりに一苦労。5  
月から愛情を注ぎ土作り、追肥、

朝夕の水やりを行った結果、立派  
な緑のカーテンが完成しました。

賀茂公民館（森口正一館長）で  
は、ゴーヤや朝顔の他、瓢箪と島  
風船（オキナワズメウリ）を栽  
培しています。島風船は事務所内  
が薄暗いと感じる程良く繁り、緑  
のカーテンとして充分に機能。9  
月に入り、丸く小さな実が赤く色  
付くにつれ、島風船についての問  
合せが増え、評判も上々でした。  
公民館で始まった緑のカーテン  
作りは、住宅や店舗に広がってい  
ます。



島風船のカーテン 賀茂公民館